

2007年5月31日  
いすゞ自動車株式会社  
KDDI株式会社

いすゞ、KDDI、「みまもりくんオンラインサービス」をフルモデルチェンジ

いすゞ自動車株式会社（代表取締役社長：井田義則、以下いすゞ）と KDDI 株式会社（代表取締役社長兼会長：小野寺正、以下 KDDI）は、この度、両社の共同開発による商用車用テレマティクス「みまもりくんオンラインサービス」を、フルモデルチェンジ致しました。新しい「みまもりくんオンラインサービス」は全国のいすゞ系販売店において、5月31日より全国一斉に発売されます。

2004年2月の発売以来、「みまもりくんオンラインサービス」は、KDDIのデータ通信網やインターネットなどの ICT（Information and Communication Technology）サービスを総合的に活用することにより、運行状況をリアルタイムに確認できる管理システムとしてお客様からの評価を得てきました。更にこの度、燃料価格の高騰、省エネ法の改正など、輸送を取り巻く環境変化に対応する為、より一層の効率的な運行管理を可能にする為のモデルチェンジを行いました。

モデルチェンジの主な内容は以下の通りです。

- ・日本で初めてとなるワイヤレス通信でのデジタコ「インターネットデジタコ」\*1は、KDDIが新たに開発した CDMA 1X WIN 通信モジュール（高速データ通信モジュール）を内蔵し、デジタコのカードレス運用を実現しました。その結果、メモリカードが不要となり、カードトラブルやカード管理の手間が省かれ、利便性が高まりました。
- ・通信端末とデジタル式運行記録計（通称「デジタコ」）機能を一体化した新型車載機「みまもりくんコントローラー（以下、コントローラー）」を採用し、簡単な操作を可能にしました。
- ・コントローラーに新たに追加した音声ガイドや液晶画面により、省燃費運転の状況をリアルタイムでドライバーに伝えることが出来るようになり、安全、省燃費運転をきめ細かく支援します。
- ・ETC や業務系ソフトとの連携が可能となり、運行の効率化と運送業務全般の効率化を図れるようになりました。

いすゞとKDDIは、今後もより一層の機能充実をめざし、共同開発を推進し、「みまもりくんオンラインサービス」を通じて、商用車の安全と環境負荷軽減に貢献していきます。

以上

\*1 タコグラフは大型トラックなどに装備されている、車の走行速度と距離を24時間以上自動的に記録する装置と、施錠装置から構成されている運行記録計。GVW8t以上または最大積載量が5t以上のトラック、バス、タンクローリーなどに装備が義務付けられている。1999年以降はアナログ式に加え、デジタル式も認定を受けることができるようになった。インターネットデジタコは、カードレス運用が可能となった、日本で初めてのワイヤレス通信によるデジタル式タコグラフ。

主な特長は、次の通りです。

<新型みまもりくんコントローラー>

- (1) 国土交通省が定める「デジタル式運行記録計（通称「デジタコ」）の型式指定を取得しました。
- (2) KDDIが新開発したCDMA 1X WIN通信モジュールを内蔵したことより、日本で始めてワイヤレス通信でのデジタコ（『インターネットデジタコ』）運用が可能となりました。これにより、従来のデジタコで必要だったメモリカードの紛失、破損などによるコスト削減が図れるばかりでなく、長期の運転の際にも車両が事務所に戻ることなく運行解析が可能になりました。
- (3) 音声警報と大型液晶ディスプレイに省燃費運転度合いを表すエコマークを表示する機能を追加しました。これにより、運転者が走行中、車内でリアルタイムに安全、省燃費運転状況を確認することができるため、一層の安全、省燃費が実現できます。

<サービスメニューの追加、改良>

- (1) 「メッセージ配信」（追加）

事務所のパソコンから、車両にメッセージを送信できます。車内では、新コントローラーの液晶ディスプレイに表示され、事務所のパソコンでは、車両毎に送信したメッセージの既読状況を確認できます。受信したメッセージは、安全を考慮し、走行中は読み出しできないようになっています。

- (2) 「車両メンテ時期お知らせ」（追加）

部品の交換時期到来を自動で判断し、車両と事務所にお知らせするサービスです。エ

エンジンオイルなど対象部品の交換周期をパソコンの画面を通じてインプットすると、交換時期を自動で判断し、新コントローラーとパソコンに、交換時期到来を表示します。対象部品は、各種オイル、タイヤ、エアクリナーなど10部品です。

(3) 「盗難かも？警報」 (追加)

運転者による規定のパスワードの入力がない場合、管理者に通告するサービスです。パスワードは事務所のパソコンで設定され、車両に配信されます。車両では、キーON時にパスワードの入力が必要となり、規定の入力が行われない場合、予め登録してある管理者に通報するものです。

(4) 「車両位置お知らせ」 (改良)

車両がキーOFFの状態でも、事務所のパソコンから車両の現在位置を確認できるように改良しました。従来は車両位置を確認するためには車両のキーがONである必要がありましたが、今回の改良は、休憩などでキーOFFの際にも位置を確認するニーズに対応するものです。

(5) 外部機器およびソフトとの連携

今回、ETC（デンソー製の指定型式）、カーナビ（パイオニア製の指定型式）および業務ソフト（ナブアシスト社の Navisia（ナビシシア）運送販売システム）と連携できるようになりました。これにより、運行中の合理化だけでなく、運行後の事務処理についても合理化出来るようになりました。

< 目標販売台数 >

10,000 台/年（国内）

< 販売価格（税込） >

初期導入価格 *		¥79,980/台
月額使用料		¥945/台
オプション	インターネットデジタコ	¥28,000（3年間パック）
	温度お知らせ	¥525
	運行軌跡	¥315
	指定位置外ドア開お知らせ	¥315

\* 別途取付工賃が必要となります。